

第6回ことうら花づくりコンクール // 各部門の受賞団体の紹介 //

★学校の部 教育長賞 以西小学校



「笑顔あふれる学校」「オープンな学校」をテーマに、四季に応じた花がいっぱい咲いている学校になるよう頑張っています。

本校シンボルの一つ、ジャンボひまわりを今年も植え、全国コンクール小学校の部では1位となる3m96cmに育ちました。2年生が中心となって、水遣りと観察記録に頑張りました。

四季の花は、元気・しあわせ委員会の子どもたちが中心となって、花の手入れや毎日の水遣りに精を出しています。

★コミュニティー花壇の部 最優秀賞 カウベルホール



気持ちよくカウベルホールをご利用いただくために、隣接する営農センターの農協職員さんとも協力しながら、ホールの周辺に花を育てています。

種から育てる苗がほとんどで、今年は初心者ながらトレニア・メランポジウム・葉牡丹などを育てましたが、害虫に悩まされました。

今後も四季折々の花で、より一層明るいカウベルホールになるよう努力していきます。

★コミュニティー街道の部 まちづくり景観賞 三保地区農村環境保全活動組織(女性部・老人会)



三保地区内に女性部と老人会で役割分担し、マリーゴールド・サルビアを植え、管理しています。女性部は、県道沿いに約100mおよそ600本の苗を、老人会は、西側の町道約500mにおよそ1500本の苗を育て、黄色・赤色の鮮やかな花を咲かせました。周りの緑ともうまく調和し、すばらしい景観となり、道行く人に喜んでいただきました。